

令和2年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	教育委員会スポーツ振興課	
施設名称	44~50 台東リバーサイドスポーツセンター	指定管理者	公益財団法人台東区芸術文化財団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H30.4.1	～ R5.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1) [設置目的]	区民の生涯スポーツ及びレクリエーションの振興並びに児童、生徒の体位及び体力の向上を図り、もって心身の健全な発達に寄与する。
(2) [所在地]	台東区今戸1-1-10
(2) [規模]	延床面積（体育館：11,939.34㎡ SRC造、陸上競技場：3,073.73㎡ RC造）敷地面積（陸上競技場：10,560㎡、野球場：14,476.96㎡、庭球場：3,528㎡、水泳場：3,540㎡、少年野球場：5,087.5㎡）
(3) [委託事業]	管理運営、総合体育館個人開放、初心者スポーツ教室、幼児運動教室
(3) [自主事業]	硬式テニス教室、桜橋・わんぱくトライアスロン、区民ドッジボール大会、初心者ゴルフ教室、トレーニングルーム各種教室
(4) [利用者]	区内在住・在勤・在学の方 貸切の場合区外在住者
(4) [利用料金制]	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
(5) [開館日・時間]	第1月曜日は午前9：00から午後6：00まで・年末年始を除く毎日午前9：00から午後10：00まで（陸上競技場・少年野球場は午前9：00から午後5：00まで）
(6) [人員体制]	13名 （内 訳）13名（所長：1名、副所長：1名、事務職員：11名） （前年増減）無し

2. 予算決算		H30予算	H30決算	R1予算	R1決算
収入	委託料（指定管理料）	206,562,000	204,057,896	214,388,000	210,101,966
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（ ）	0	0	0	0
	計	206,562,000	204,057,896	214,388,000	210,101,966
支出	人件費	0	0	0	0
	光熱水費	57,703,000	57,695,164	58,615,000	55,952,291
	維持管理費（委託料・賃借料）	132,760,000	131,366,213	136,336,000	136,156,237
	修繕費	3,623,000	3,572,250	4,895,000	4,844,408
	事業費	10,279,000	9,715,862	11,038,000	9,731,436
	その他支出（保険料、通信運搬等）	2,197,000	1,708,407	3,504,000	3,417,594
	計	206,562,000	204,057,896	214,388,000	210,101,966
収支			0		0

3. 活動指標	単位	（目標値）R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
開館日数	日	327	324	328	329
初心者スポーツ教室講座数	講座	10	10	10	10

4. 成果指標	単位	（目標値）R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
利用者数	人	475,000	437,866	462,221	441,181

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況	
悪天候によりプール利用者が減少する中、自主事業の開催や空き施設の活用を行い、新型コロナウイルス感染症による休館を行うまで、施設利用者数を伸ばすことができた。	

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	区と適宜協議を行い適切な施設管理に努めるとともに、職員の勤務状況・労働環境についてよく把握・配慮して業務にあたっている。また、新型コロナウイルス感染症拡大予防策によるテレワークの実施等適切に行っており、適正な管理体制であったと評価する。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	計画どおり事業を実施していくことはもとより、関連する体育協会や各種スポーツ団体とも連携体制を密にとっており、適切に事業を進めている。一部課題のある部分については、解決策を具体的に検討されたい。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	建物の不具合への対応や報告状況、そして清掃状況など施設の維持管理について平成30年度よりも改善している。新型コロナウイルス対応にかかる感染予防対策についても非常に協力的であった。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	前回評価時と同様に、各教室でのアンケート実施や投書箱の設置により利用者ニーズの聞き取りに努めている。また、苦情やご意見は上がっているものの、適切に対応を行っており、運営の改善が見受けられること等、一定の水準は満たしている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	新型コロナウイルス感染予防対策による施設利用制限期間があったが、制限前までは利用者数は増加傾向であった。支出としては、主に施設を管理する上での委託費や原材料費が増加しているが、施設運営上必要な経費であり、適切な収支であったと評価できる。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
3 点	前回評価時から引き続き、空き施設の有効活用を継続し、混雑の解消につながっており、利用者の満足度や施設利用者数の伸びにつながっている。

7. 総合評価	
極めて良好 (110~101) ・ 良好 (100~91) ・ 適正 (90~70) ・ 改善指示 (69以下)	
良好 (95 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>前回評価時と比べ、施設設備の修繕・保守対応や、清掃といった施設管理部門において改善が見られる。また、引き続き利用者のニーズを捉えることに努め、スポーツ振興の拠点施設としての役割を認識し、適切な運営を行っている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>一部苦情が発生したことや、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、思うような運営ができず、成果が出せなかった状況が挙げられる。</p>